

# ソフトバレーボールを基にした簡易化されたゲーム

**学習指導要領解説** 〈技能に関する学習内容 p. 74〉

- ・自陣のコート（中央付近）から相手コートに向けサーブを打ち入れること。
- ・ボールの方向に体を向けて、その方向に素早く移動すること。
- ・味方が受けやすいようにボールをつなぐこと。
- ・相手コートにボールを打ち返すこと。

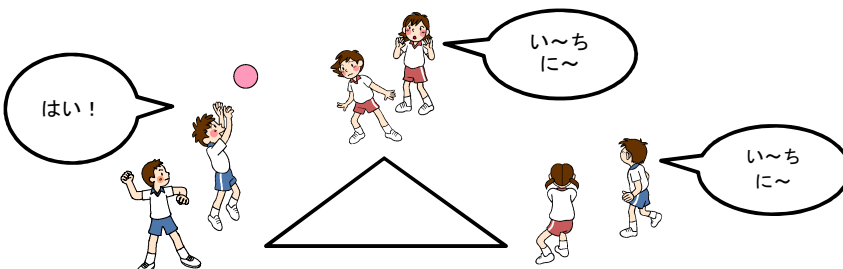
単元計画

時間	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8時間目	備考		
導入	5分 集合・整列・挨拶・準備運動・学習のめあて										
高学年 活動1	15分	オリエンテーション	ドリル 三角パス ゲーム	ドリル 三角パスゲーム トス・アタック練習						大会の時間は 設けていません。 メイン ゲームの結果 を記録しておき、リーグ戦 の形としても よいでしょう。	
			トス・アタック 練習	タスク セットプレーゲーム							
活動2	20分	ドリル 三角パス ゲーム トス・アタック 練習	メイン① アタックゲーム			メイン② ジャンプアタックゲーム					
まとめ	5分	学習のまとめ									

**ドリル**（同じチーム内） ★個人技能を高めるゲーム

## 三角パスゲーム

三角パスの前に2人組でボール慣れを行ってください。



**【主な規則】**

- ・チームで三角形を作る。
- ・片手、両手どちらかでボールをはじき、ボールを落とさないように1分間パスをする。
- ・キャッチをしてしまった場合は、その場から次の人に投げ上げる。
- ・右回り、左回りの両方行う。

**【発展】**

- ・ノーキャッチにする。
- ・1分間のパス回数を記録する。

※教材・シナリオ

**【指導のポイント】**

- ・ボールの真下や正面に動くようにする。
- ・次の人が取りやすいように、ボールを高く上げる。

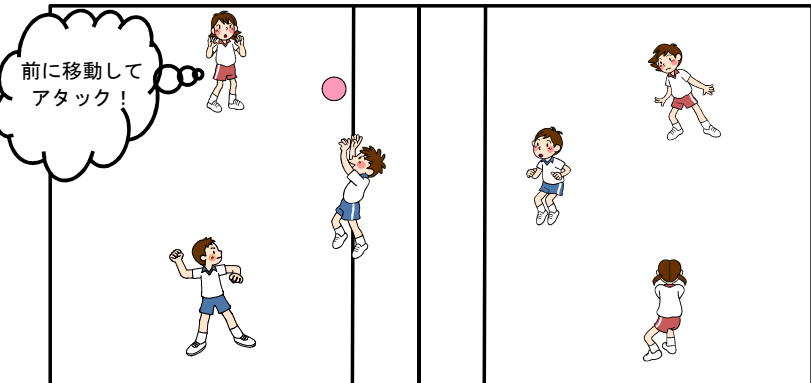
**【評価のポイント】**

- ・素早くボールの正面や真下に入っている。
- ・パスをするときにボールを高く上げている。

**メイン①**（チーム対抗） ★個人技能を試すゲーム

## アタックゲーム

バドミントンコートを使用します。      前半4分、後半4分



**【主な規則】**

- ・ゲームに出場するのは3人。
- ・サーブは、得点したチームが手前のラインから相手コートの後ろの人に投げ入れる。
- ・レシーブ、トスはキャッチしてもよい。
- ・アタックはジャンプせずに片手で打つ。
- ・ボールに触れる回数は1人1回。
- ・得点は、返球できなかったら相手チームに1点。
- ・プレーが切れるごとにローテーション。

**【発展】**

- ・キャッチの回数を減らす（レシーブをアンダーハンドパスにするなど）。
- ・手前のラインからサーブを打つ。
- ・三段攻撃が成功した時には、攻撃側にも1点。

※教材・シナリオ

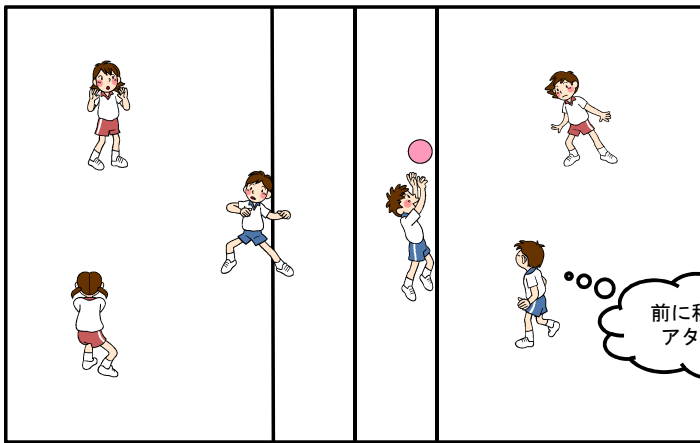
**【指導のポイント】**

- ・アタックが成功するように、ボールを高く上げる。
- ・協力してラリーが続けられるようにする。

**【評価のポイント】**

- ・アタックが打ちやすいように、パスの高さを工夫している。
- ・友達と協力している。

### セットプレーゲーム



守備

攻撃

#### 【指導のポイント】

- ・レシーバーはセッターに確実に返すようにボールを高く上げるようにする。
- ・セッターはアタックしやすいボールを上げる。
- ・アタッカーは空いているところをねらってアタックする。

#### 【評価のポイント】

- ・レシーバーはボールを高く上げている。
- ・セッターは打ちやすいボールを上げている。
- ・アタッカーは空いているところをねらってアタックしている。

#### 【主な規則】

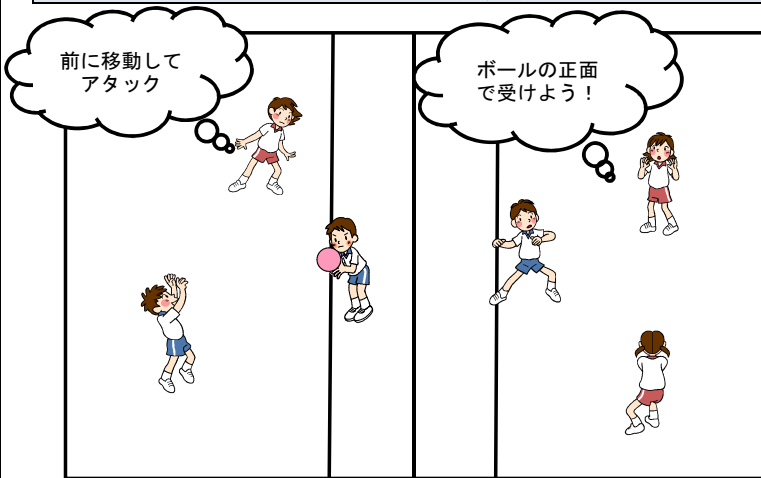
- ・チーム内での3(攻撃)対3(守備)。
- ・2分間で攻守交代する。
- ・ワンプレーごとにローテーション。
- ・攻撃は、レシーブが投げ上げたボールをトス、アタックで相手コートに返球。
- ・守備は、レシーブ、トスのキャッチまで。
- ・キャッチは、メインゲームのルールと同じ。

#### 【発展】

- ・単元後半では、サーブを守備が投げ入れる。
- ・ノーキャッチにする。

※教材・シナリオ

### ジャンプアタックゲーム



バドミントンコートを使用します。

前半4分、後半4分

#### 【指導のポイント】

- ・ボールの正面に素早く入り、打ちたい方向に体を向ける。
- ・アタックが打ちやすいようにボールを高く上げる。

#### 【評価のポイント】

- ・ボールの正面に素早く入っている。
- ・ボールを打ちたい方向に体に向けている。
- ・トスのボールを高く上げている。

#### 【主な規則】

- ・ゲームに出場するのは3人。
- ・サーブは、得点したチームが、手前のラインから相手コートの後ろの人に投げ入れる。
- ・相手コートからきたボールをレシーブ(アンダーハンドパス)、トス(キャッチ可)、アタック(片手・ジャンプあり)で返球。
- ・プレーが切れるごとにローテーション。
- ・ボールに触れる回数は1人1回。
- ・得点は、返球できなかったら相手チームに1点。

#### 【発展】

- ・手前のラインからサーブを打つ。
- ・ノーキャッチにする。
- ・三段攻撃が成功したらときには、攻撃側にも1点。

※教材・シナリオ

児童の実態に応じて、レシーブをキャッチにしてもよい。

### 準備するもの

- ・バドミントンコート (バドミントン支柱、ネット)
  - ・ソフトバレーボール
  - ・得点板
  - ・ビブス
  - ・作戦カード (ホワイトボードと丸磁石などでもよい)
  - ・デジタイマー
  - ・ルール表
  - ・対戦表
  - ・ホワイトボード
  - ・学習カード
- など